

学校・地域・家庭の連携に関する社会教育の取り組み

資料9

No.	名称	事業目的及び根拠	事業内容	令和2年度実績	令和3年度予定		
				決算額 (千円)	予算額 (千円)	予算額 (千円)	
1	社会教育委員会議	学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から12名の社会教育委員を委嘱し、教育委員会が行う社会教育行政に対して、定例会や研修会などの活動を通して、行政外の立場から広く町民の皆さんの意向を反映した意見をいただき、社会教育活動の拡充や振興を図っていく。	●委員12名(任期:令和2年4月1日～令和4年3月31日、任期は2年) ●定例会において社会教育上の課題事項について審議する。	●定例会3回 うち1回研修会を実施・動画配信視聴 「社会教育行政の変遷と地域づくり」等 講師 佛教大学教育学部特任准教授 内山淳子氏	223	●定例会5回程度の開催を予定 ●その他町行事への参加(成人式等)	629
				●各種研修会(京都府研究大会、近畿地区研究大会等)は中止		●研修会等への参加(山城地方総会、山城地方研修会、京都府総会、京都府研究大会、近畿地区研究大会)	
2	青少年健全育成事業	乳幼児期から青少年期にいたるまでの諸課題の解決を図るため、各種研修会等を開催するとともに、児童・生徒に対する学習・体験の機会を提供する。 また、青少年の健全育成を図るための活動を進める社会教育関係団体等の活動を支援する。	●家庭教育のあり方を学ぶ「家庭教育学級のびのびコース」を実施する。	●家庭教育学級のびのびコース計20回(前期10回:中止・中期10回・後期10回(新型コロナウイルス感染症拡大防止のため前期中止)のべ32組受講) ●委託業者:シージーエス	400	●家庭教育学級のびのびコース計28回(前期8回(新型コロナウイルス感染症の影響により2回縮小)・中期10回・後期10回、のべ16組受講予定) ●委託業者:シージーエス	500
			●小学校クラス代表児童による「子ども議会」の開催	●子ども議会 例年夏休み期間に開催 子ども議員15名 ●各校代表計14名による代表質問を実施 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小学校臨時休校により、学校での取組み、子ども議員の参加が困難、また夏休み期間が未確定で開催が困難なため、子ども議会中止。		0	
			●PTA連絡協議会に対する活動助成。各校PTAとの共催による講演会の実施する。	●PTA連絡協議会に対する活動助成 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業が中止になったため助成金の申請がなかった。	0	●PTA連絡協議会に対する活動助成	114
			●青少年健全育成協議会に対する活動助成	●青少年健全育成協議会に対する活動助成 ●新型コロナウイルス感染症拡大の影響により事業を縮小して実施(防犯ブザー配布、夏季健全育成パトロール、支部活動助成)	300	●青少年健全育成協議会に対する活動助成 ●防犯ブザー配布、夏季健全育成パトロール、青少年健全育成標語募集事業等	950
			●次世代の親となる中学生を対象とした子育て講座を実施する。	●精華中及び精華南中において、1年・3年生を対象に助産師による講演を実施(学校教育課へ執行委任) ●講師:小西朋子(出張開業助産師)	80	●精華中及び精華南中において、1学年と3学年を対象に助産師による講演を予定(学校教育課へ執行委任)	80
	●精華中及び精華南中において、3学年を対象に母と子(乳児)とのふれあい交流を実施予定であったが、感染症予防に係る臨時休校に伴い中止	●精華中及び精華南中において実施していた、3学年を対象に母と子(乳児)とのふれあい交流は感染症予防のため中止					
3	子ども祭り事業	本町の「こどもを守る町」宣言や精華町教育大綱の趣旨を踏まえ、子どもが楽しみながら体験・学習し、世代を超えた人と人との交流を通して文化・芸術を伝承する機会とするため、地域全体が協働・連携し、様々な体験学習やイベントなどの取り組みを実施する。	「精華町子ども祭り」を開催し、子どもたちに体験を通じた学習の場を提供する。	●せいか祭りと同日開催(11月)を予定したが、せいか祭りとともに中止	0	●令和3年11月21日(日) せいか祭りと同日開催を予定(縮小開催 舞台発表を中心に計画予定であるが詳細未定)	2,000
						●実行委員会構成団体 精華町教育委員会、社会教育委員会、保育所、幼稚園、小・中学校、PTA連絡協議会、支援学校生親の会、自治会連合会、民生児童委員協議会、ボランティア連絡協議会、青少年健全育成協議会、精華女性の会、身体障害者協議会、老人クラブ連合会、文化協会、NPO法人スポーツ協会	

学校・地域・家庭の連携に関する社会教育の取り組み

資料9

No.	名称	事業目的及び根拠	事業内容	令和2年度実績		令和3年度予定	
					決算額 (千円)		予算額 (千円)
4	地域で子どもを育てる連絡協議会	精華町地域で子どもを育てる連絡協議会設置要綱に基づく機関。関係団体等が緊密に連携し、地域全体の教育力の向上や地域の活性化を図り、もって、次代を担う子どもを育てる良好な環境づくりを推進する。	精華まなび体験教室事業、地域学校協働本部事業、子どもの安全・安心な環境づくりに関することについて、関係機関及び団体と連携を行う。	●会議1回(2月に書面開催による)	0	●会議1回	0
5	精華まなび体験教室事業	子どもたちの安全・安心な居場所を確保し、文化活動やスポーツ活動などを地域の方々の協力を得て実施することにより、地域社会の中で、子どもたちを心豊かで健やかに育てる環境づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ●精北教室:月1回水曜日午前。学習、文化活動、異世代交流等。 ●川西教室:月1回水曜日放課後。学習、文化活動、異世代交流等。 ●山田荘教室:月1回水曜日放課後。学習、文化活動、異世代交流等。 ●東光小教室:年5～6回。学習、文化活動、異世代交流等。 ●精華台教室:年5～6回。学習、文化活動、異世代交流等。 ●令和元年度に策定した「精華町第2期放課後子ども総合プランに係る行動計画」に基づき、放課後児童クラブとの連携を進める。 	<ul style="list-style-type: none"> ●新型コロナウイルス感染症の影響により2学期以降もコロナ収束が不透明のなか、各小学校を活動の拠点とする上で慎重にならざるを得ない状況であり、また、緊急事態宣言が発令されるなど、学校生活を第一に考慮し、地域ボランティア等と密になる体験型学習実施の計画が立たなかった。コロナ禍の状況を見ながら再開に向けて各小学校に1名配置するまなびコーディネーターと準備会議・協議を4回実施した。 ●毎月の実施内容について情報提供するとともに、参加者名簿を共有 	98	<ul style="list-style-type: none"> ●年間5-10回、文化活動やスポーツ活動などを実施 ●コーディネーター1名、ボランティアで運営 ●年間5-10回、自主学習(宿題)の後、文化活動やスポーツ活動などを実施 ●コーディネーター1名、ボランティアで運営 ●年間5-10回、文化活動やスポーツ活動などを実施 ●コーディネーター1名、ボランティアで運営 ●年間5-6回。学習、文化活動、異世代交流などを実施 ●コーディネーター1名、ボランティアで運営 ●年間5-6回 自然観察などを実施 ●コーディネーター1名、ボランティアで運営 ●放課後児童クラブと連携し、どちらのプログラムへも参加できるよう連携を図る ●実施回数が少ない小学校の活動内容の充実を目指す 	900
6	地域学校協働本部事業	地域と学校が相互にパートナーとして連携・協力し、互いに意見を出し合い、学び合う中で地域の将来を担う人材の育成を図るとともに、地域住民のつながりを深めることにより、自立した地域社会の基盤の構築・活性化を図る「学校を核とした地域づくり」を推進し、地域の創生につなげて行く。	<ul style="list-style-type: none"> ●平成20年度から、精華南中学校区(山田荘小学校・精華南中学校区サポーター会議)の地域学校協働活動に取り組んでいる。 ●平成22年度から、精華中学校区(精華中学校コミュニティ協議会)の地域学校協働活動に取り組んでいる。 ●平成25年度から、精華西中学校区(精華西中学校区地域連携プロジェクト)の地域学校協働活動に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティア参加者のべ人数:精華南中学校約30名、山田荘小学校約90名 ●会議の開催やボランティアによる協働活動を実施 ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティア参加者のべ人数:精華中学校約50名、精北小学校約40名、川西小学校約70名 ●会議の開催やボランティアによる協働活動、コミュニティースクールとの連携に取り組む ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティア参加者のべ人数:精華西中学校約40名、東光小学校約75名、精華台小学校約135名 ●会議の開催やボランティアによる協働活動を実施 	2,050	<ul style="list-style-type: none"> ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティアの協力を得、地域学校協働活動を実施 ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティアの協力を得、地域学校協働活動を実施 ●地域コーディネーター:1名、週4日間程度 ●ボランティアの協力を得、地域学校協働活動を実施 	3,039

3,151

8,235